

農用地利用集積計画作成申出書

農業経営基盤強化促進法により、以下のとおり申し上げます。
(市提出用)

提出日を
記入

令和 年 月 日

認印

該当欄に○

○	利用権の設定
	利用権の移転
	利用権の転貸
	所有権の移転

1 各筆明細書

整理番号	利用権の(設定・移転)を受ける者 (借り手)の氏名及び住所(A)	住所 豊前市大字	借りる人の住所	氏名	借りる人	電話番号	同意印	行政区								
	利用権の(設定・移転)をする者 (貸し手)の氏名及び住所(B)	住所 豊前市大字	貸す人の住所	氏名	貸す人	電話番号	同意印	行政区								
利用権の(設定・移転)をする土地(C)			(設定・移転)をする利用権(D)			利用権設定等促進事業の実施により成立する利用権の設定等に 係わる当事者間の法律関係等(E)		利用権を(設定・移転)する 土地の(B)以外の権原(F)	備考							
所在 大字	地番	現況 地目	面積 (登記面積) ㎡	利用権 の種類	内容	始期	利用期間 (終期) 年	借賃 10a= kg	借賃の支払 方法	法律 関係	移転の 時期	引渡の 時期	住所	氏名又は 名称	権原の 種類	備考
吉木	955	田	1,230	賃貸借	水稻	RO, 6, 1	RO, 5, 31 RO, 11, 1 RO, 10, 31		金納・物納							新規 更新

小作料なしの時は
「使用貸借」

水稻、麦、野菜、果
樹等耕作内容を記
載

4/20までに申請 ⇒ 6月1日～
9/20までに申請 ⇒ 11月1日～

利用する期間

「金納」又は「物納」
小作料なしの時は
「無償」

新規
または
更新

合計筆数を記載

記入しない

計	筆数	田	1	筆	畑	筆	樹園地	筆	その他	筆	面積	田	1,230	㎡	畑	㎡	樹園地	㎡	その他	㎡
利用権を設定する者以外の者で利用権を設定する土地につき所有権 その他の使用収益権を有する者										氏名 (印) 合計面積を記載 (日)										

2 利用権の設定等を受ける者の農業経営の状況等

氏名又は名称	借りる人			性別	男・女		年齢	○歳		農業従事日数	日		農家台帳番号	
利用権の設定等を受け る土地の面積 ㎡	利用権の設定等を受ける者 が現に耕作又は養畜の事業 に供している農用地の面積 ㎡	利用権の設定等を受け る者の主たる 経営作目		兼業の有無			利用権の設定等を受ける者の世帯員(構成員) の農作業従事及び雇用労働力の状況				利用権の設定等を受け る者の主な家 畜の飼養状況		利用権の設定等を受け る者の主な農 機具の所有状況	
農地	1,230	農地		区分	有無	職業	世帯員(構成員)	農業従事者 (うち15歳以上60歳未満の者)	雇用労働力 (年間延日数)	種類	数量	種類	数量	
採草 放牧地		採草 放牧地		本人			男	農業専従者 (人)						
その他				後継者			女	主として農業 に従事する者 (人)						
							人	農業 補助者 に従事する者 (人)	人日					

合計面積を記載

記入上のご注意

- この各筆明細は、利用権設定等の当事者毎に別業とする。
- 面積は、土地登記簿によるものとし、土地登記簿の面積が著しく事実と相違する場合、土地登記簿の面積がない場合及び土地改良事業による一時利用の指定を受けた場合には、実測面積を()書きで下段に2段書きにする。なお、1筆の1部について利用権が設定される場合には、○○○㎡の内○○○㎡と記入し、当該部分を設定することのできる図面を添付する。
- 「利用権の種類」は、「賃貸借」又は「使用貸借」と記入する。
- 「内容」は、利用権の設定による当該土地の利用目的(例えば、水田として利用、普通畑として利用、樹園地として利用、農業用施設用地として利用)を記入し、水田裏作を目的とする賃貸借等の場合には、その利用期間をも併記する。

- 「利用期間(終期)」は、「○年」又は「○年○月○日」まで、と記入する。
- 「借賃」は、10a当りの1年分の借賃料(期間借地の場合には、利用期間に係る年分の借賃料)の額を記入する。
- 「借賃の支払方法」は、借賃料の支払方法及び支払い期限(例えば、「毎年12月までに物納(金納)」等)と記入する。